

# 議 事 録

出席者： 里尻町内：1名 グループホーム家族：1名 グループホーム入居者：2名様 オレンジデイサービス家族：2名 オレンジデイサービス利用者：2名 中宇治地域包括支援センター：1名 京都悠仁福祉会：高屋施設長、堀井師長 西岡課長、平松副主任、福井 欠席：宇治市介護保険課	会議議事録No.	
	会 議 名	令和4年度第4回地域運営推進会議
	開 催 日:	令和4年11月14日(月)
	時 間:	10:00～11:00
	資 料:	① ・ 無
<input type="checkbox"/> 議 長：西岡課長 書 記：福井 <input type="checkbox"/> 議 事： 1、施設長からの挨拶 日頃は当事業所の運営にあたりご協力いただきありがとうございます。 前は書面での開催となり、今回は久しぶりの開催となるため、よろしくお願ひします。 新型コロナウイルスの影響により面会や外出の制限を実施しており、感染者も増加傾向にあるが、可能であれば徐々に緩和していきたいと考えている。  2、※ 別添資料参照 【グループホームヴィラ鳳凰の取り組み状況について】 ①入居状況 18名 満床となっている。  ②余暇活動 令和4年9月、10月の余暇活動について報告。 事業所内での余暇活動の他、久しぶりの外出行事を実施しており、今月は久しぶりの外食行事を予定しており、ケーキを食べに行く予定である。  ③ひやりはっと、事故報告 令和4年9月、10月のひやりはっと、事故について報告。 転倒のひやりはっとが多くを占めており、骨折事故も6件発生している。そのうち1件は骨折事故であった。 引き続き情報共有を図り、大きな事故に繋がらないよう、事故防止に努めていく。  ④その他(予防接種) インフルエンザ予防接種を令和4年11月7日、28日に分けて接種予定。 4回目新型コロナワクチン予防接種は、令和4年12月14日に接種予定。  【オレンジデイサービスの取り組み状況について】 ①利用状況 利用者数35名、男性利用者7名、女性利用者28名、平均年齢85歳。  ②余暇活動 令和4年6月～令和4年10月の余暇活動について報告。 園芸活動、新聞紙エコバック作り等の余暇活動の他に季節に合わせたおやつ作りを実施している。  ③ひやりはっと、事故報告 令和4年6月～令和4年10月のひやりはっと、事故について報告。 職員による連絡帳への転記漏れが多くあり、レクリエーション時の転倒事故が2件あった。どちらも利用者・スタッフが一斉に移動してしまうことによる見守り不足が原因であった為、見守りを強化し再発防止に努める。 また、ひやりはっとを職員間で情報共有し、大きな事故の防止に努めていく。  3、質疑応答 地域代表 A様 行事の報告を見て、皆さんとても楽しんでおられるのが感じられる。目で見ても、味で楽しんで、報告から感じ取ることが出来る。 ひやりはっとについては、スタッフの慣れや気のゆるみから、事故に繋がっているように思う。		

西岡課長より

グループホームについては、開設当初より長く入居してもらっている方の転倒、骨折事故が増加している。再発防止対策を徹底し、事故防止に努めたい。

西岡課長より

グループホームの入居にあたり、何か不便等がありますか。

グループホーム入居者 B様

予防接種を受けたいです。

答：西岡課長より

予防接種の予定は立てているので安心して下さい。

グループホーム入居者 C様

別に何も無い。楽しく過ごしています。皆とおしゃべりしている時が楽しいです。

西岡課長より

オレンジデイサービスの利用にあたり、何かご意見等がありますか。

オレンジデイサービス家族 D様

新型コロナウイルスワクチンの5回目の接種ですが、10月に感染したが12/14に受けれるのか。

答：西岡課長より

資料に記載している12月14日は、グループホームの入居者の接種日となっており、接種については主治医の先生に一度に相談していただいた方が良くと思う。

地域代表 A様

自身の子供も感染したが、2ヶ月間は抗体があるので、抗体が下った時期に受ける方が良いと先生に言われた。

オレンジデイサービス家族 D様

分かりました。

オレンジデイサービス家族 E様

季節を感じるレクリエーションや外出など、家族ではなかなかできない行事をしてもらい助かっている。

本人は、今後できないこともたくさん増えてくると思うが、今後も継続して実施してもらいたい。

新型コロナウイルスが流行している中、工夫されているので、楽しみにしている。

西岡課長より

新型コロナウイルスが流行しているときは、なかなか外出できない状況となるが、施設の方針として外出の制限が緩和された時期は、できる限り外出し、楽しんで頂けるよう努めている。

特に外食の行事については、ここ数年実施できていない状況であったが、施設の方針も緩和されていることより、今月久しぶりに入居者さんとケーキを食べに行く予定を立てている。

今後、感染者の増加に伴い、再度外出できない状況となる可能性もあるので、今のうちに外食してもらえるようにしている。

中宇治地域包括支援センター F様

余暇活動の報告を楽しみにしている。

転倒については、他の事業所でも外出を売りにしている事業所もあるが、外出が減ると転倒事故も増加しており、活動量と比例している気がしている。

西岡課長より

グループホームについては、開設当初より長く入居してもらっている方の転倒、骨折事故が増加している。

なかなか外出できない日が多い為、天気の良い日はベランダを歩いたり、体を動かしてもらう機会は作っているが、以前のように自由に外出できないこともあり、転倒は増加している。

地域代表 A様

デイサービスでも、迎えに行っても帰りはご家族が迎えに来られたり、帰る時間が夕食後など、時間を延長して対応することができれば、ご家族も喜ばれるのではないかと。

西岡課長より

送りはなしで、家族が迎えの対応はしているが、時間の延長はしていない。

夕方の食事の提供の対応が現状難しい。

夜遅くまでといった場合は、ショートスティを利用される場合が多い。

以上

目的：	定例開催　－　臨時開催
決定事項：	なし
次回の課題：	取り組み状況について
次回開催予定日：	令和5年1月16日（月）　10:00～11:00
次回開催目的：	地域との連携